

なかがわ

〒791-0532

西条市丹原町石経847番地1

TEL/FAX : (0898)73-2200

E-mail : nakagawa-k@saijo-city.jp

中川地区の人口(前月比)

男 958人(-3)

女 1,042人(-4)

計 2,000人(-7)

世帯 967世帯(+1)

令和7年1月末現在

西条市ホームページより「中川公民館だより」と検索するとカラー版がご覧になれます

中川小学校区市民運動会 開催決定！

令和7年度の市民運動会は午前中開催いたします。
地域の皆さん、ご参加・ご声援くださいますようお願い申し上げます。

日時：令和7年4月20日(日) 午前9時～12時

場所：丹原西中学校 グラウンド

(雨天の場合は体育館で行います。)

※市民運動会の詳細については、公民館だより4月号に掲載いたします。

なかがわ子ども教室

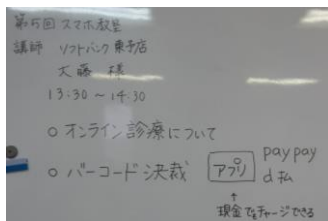


1月25日(土)講師に烏谷奈々絵先生・烏谷恵奈先生をお迎えし、なかがわ子ども教室(お菓子作り教室A・B)を開催!今回は、ガトーショコラとコーンフレーククッキーを作りました。おいしくできたかな?

スマホ教室を開催しました!

1月27日(月)第5回初級スマホ教室を開催しました!今回は、オンライン診療や、バーコード決済について学びました。

今年度のスマホ教室はこれで終了となります。来年度にも予定しておりますので、みなさまお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。



幼児の交通安全教室を開催しました!

1月30日(木)中川公民館で幼児の交通安全教室を行いました。中川さくら保育園のあお組(5歳児)の園児さんをお迎えし、西条西警察署、中川駐在所、交通安全協会中川支部、地域みなさんと一緒に、「いかのおすしの」紙芝居をみたり、人形の「ゆうくん」と交通ルールのお勉強をして、信号機がある横断歩道を歩く練習をしました。



劈巖透水路見学会を開催しました！

2月6日（木）講師に今井義親氏をお招きし、
劈巖透水路見学会を開催しました！

先日、授業で劈巖透水路を学んだ、中川小学校
3・4年生も加わり、参加者の皆さんと西条市指定
文化財である劈巖透水路を見学しながら中川の歴史
を学びました。



昔からの遊び大会！

2月4日（火）中川小学校で「昔からの遊び大会」
がありました。一年生が地域のみなさんと一緒に、
あやとり、おてだま、けん玉、こまなど、昔の遊び
を体験しました。



P T A 資源リサイクルのお願い

中川小学校 中川小学校 P T A

1 日 時 令和7年5月25日（日）

※ 荒天の場合：6月1日（日）

9：00～11：00

2 集荷場所

晴天の場合・・・中川小学校 運動場

雨天の場合・・・旧 J A 周桑中川支所 倉庫

3 回収品

○ 古新聞

○ ダンボール

○ 雑誌

令和7年度に中川小学校は創立150周年を迎えます。
記念行事等を行うために資金が必要になります。今回の
資源リサイクルで得た収益も資金の一部として使う予定
です。是非、御協力の程よろしくお願いいたします。

令和7年度 古典講座受講生募集

○日 時 令和7年4月から令和8年3月まで
毎月おおむね第一土曜日 13:30～15:30
(初回は4月5日)

○場 所 西条市佐伯記念館・郷土資料館
西条市丹原町池田1711-1 (TEL 68-4610)

○内 容 「百人一首」

○講 師 武田 眞 氏

○定 員 60人(先着)

○受講料 開講日にお知らせします(年3,000円程度)
その他 テキスト料(実費)

○受付期間 2月7日(金)～3月9日(日)

○提出先 西条市佐伯記念・郷土資料館

○問合せ 090-4336-3070(黒川)

※後 援：西条市教育委員会

※申込書は公民館にあります。

地域のみなさまへ ～飼い主のいない猫を増やさないために～

野良猫に無責任なエサやりをやめましょう！

★自分の家の中で飼えないけれど、可哀想だからと屋外
でエサをやる行為は、無責任なエサやり過ぎません。
糞尿の被害・車両への傷・アレルギーの発症等、近隣ト
ラブルとなる恐れがありますので早急にやめましょう。
★猫を飼うなら、家族の一員として亡くなるその日まで、
愛情をもって飼育し、伝染病予防やノミの駆除等、健康
管理に努めましょう。

飼い猫は室内飼いに努めましょう！

★屋外に猫を出すと、交通事故や伝染病感染、
近隣トラブル等の恐れがあります。大切な猫
がストレス無く過ごせるよう、室内環境を整
え屋内で安全に飼いましょう。



質の良い睡眠で、からだもこころも健康に。★

3月には、「世界睡眠デー」や「春の睡眠の日」があります。
よりよい眠りは、心身の健康や日々の活力の源となります。
この機会に「睡眠」を見直してみませんか？

保健センターだより

今日から使える快眠のためのポイント

- ・起きたら日光を浴びて、寝室の照明は暗めに
- ・朝食をしっかりととり、日中は適度な運動を
- ・睡眠前のアルコールやカフェインは控えて

出典：厚生労働省 スマートライフプロジェクト

～高齢者の相談窓口 西条市地域包括支援センター丹原からのお知らせ～
「家族介護教室inふらっと茶屋」のご案内 ○在宅介護について学ぼう！

◇日 時：3月24日（月）午前10時から
◇場 所：丹原公民館 1階ホール
◇内 容：専門職が在宅介護についてアドバイス
「バラのアレンジ」もお楽しみに
◇定 員：20名（先着順）
◇参加費：無料

※3月の「ふらっと茶屋」は家族介護教室を開催します。

●申込み・お問合せ●

西条市地域包括支援センター丹原
☎0898-35-3427

～毎月10日は人権を考える日～



「令和5年度 人権意識を高めるための作品集」から人権作文を掲載します。

差別のない社会を願う

丹原高等学校 3年 大川 真奈

私はこれまでに人権問題に関する授業を受けてきた。そのため、人権問題に関する知識が身に付いていると思っていたが、まだまだ身に付いていなかった。

先日、水平社博物館研修に参加した。そこでは水平社宣言の「人の世に熱あれ、人間に光あれ」という言葉を目にした。この言葉は以前から、意味はよくわからないままに覚えていたが、水平社博物館研修に参加して、「社会で人々の力強い願いが叶うように、そして人間が社会で生き生きできるように」という意味であることを知ることができた。

わが国初の人権宣言といわれる水平社宣言が出されたのは、今から100年前の1922年3月だ。宣言の原文は、被差別部落出身の若者たちが考えたものである。長い歴史の中で不当な差別を受けてきた人々の苦しい思いが記されているだけでなく、全ての人々がどのような差別も受けることなく、人間らしく暮らしていける社会の実現を願う気持ちが込められている。

被差別部落に対する差別意識は、基本的人権の尊重を掲げた日本国憲法の施行後も解消されず、劣悪な生活環境も改善されなかった。その後、行政によって住宅や道路などの物理的な生活環境は大きく改善されたが、差別意識はなくなっていない。2016年に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行され、そのなかで、国は部落差別の存在を認め、「部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現する」と述べている。

水平社宣言から100年後の今は、宣言が目指した、あらゆる差別を許さず、誰もが一人の人間として尊重される社会になっているだろうか。以前は見過ごされていた、様々なハラスメントが社会で問題となり、人権尊重の意識が高まっていることは確かに感じる。しかしその一方で、インターネットやSNS上での誹謗中傷や人種差別、性の在り方に対する偏見など、新たな人権問題が発生していることも事実だ。こうした現状をみると、部落差別に限らず、ある日突然、差別の被害者になる可能性は誰にでもあると考えられる。社会を変えられるのは私たち一人一人だ。水平社宣言から100年後の今、私たちにできることは何だろうか。

現代は、メディアで様々な人権問題が取り上げられるようになり、個人の多様性をより尊重する社会になりつつある。私たちの身の周りには、解決すべき人権問題が多く存在すると考えておかなくてはならない。今は100年前とは違い、多くの人が自由に意見を発信できる時代になっている。こういう時代だからこそ、水平社宣言に込められた当時の人々の思いを考え、人として認め合い尊敬し合うことにより、すべての人が平等に人権を尊重され、住みやすい社会を作っていくなくてはならない。

今回、水平社博物館研修に参加し、部落問題について多くのことを学ぶことができた。まだまだ人権問題について知らないことばかりなので、講演会や研修会などに参加し、積極的に学習し、知識を身に付けていきたいと思う。そして、あらゆる差別をなくし、人間が人間らしく、誰もが幸せに暮らしていける社会を作っていくために、私たちにできることを考え、行動していきたい。

※（「人権のチラシ 1月号」の注釈）間違った解釈と理解をしないために

「部落差別では差別をなくそうとする活動が逆に差別をひどくさせていたということが印象に残りました。」（「人権のチラシ1月号の文章から」）

人権劇中の「差別をなくそうとする活動」の場面は、明治時代終り頃から大正時代に行われた被差別部落外の人たちが行った「部落改善運動」や「融和運動」を指す。これらの活動は、差別の原因を被差別部落の人々の側に求め、部落外の人々の「同情」と「理解」を求める活動であり、そのため部落外の人たちに対する差別を逆に助長し、本来の差別解消には繋がらなかった。この「活動」は、いわゆる「部落解放運動」ではない。

人権標語

【中川小学校】

ぼくときみ えがおでにこにこ つながるよ
助け合おう こまっていたら みんなでね
自分を信じて どんなときでも 突き進め

3年 玉井 章平
4年 眞鍋 秀彪
5年 永井 雪帆



【丹原西中学校】

だいじょうぶ 一人の命を守る 言葉だよ
平等は 命ある限り 変わらない
助け合い それで救える 命がある

1年 余吾 一葉
2年 佐伯 慧麻
3年 横山 妃桜

3月の行事予定

公民館休館日 1日、2日、8日、9日、15日、16日、**20日（春分の日）**、22日、23日
29日、30日

日	曜	時間	行 事 名
	毎週 水曜日		乾電池収集日 (もえないゴミの日と同じ)
20	木		ガラスビン・ペットボトル等収集日
25	火		古紙回収日

移動図書館

カワセミ号

3月14日(金)

3月28日(金)

13:50~14:20
中川公民館

◇市民サービスコーナー

取扱い日時：月曜日から金曜日 9:00~17:00（休館日を除く）

中川公民館で住民票の写しと印鑑登録証明書を受け取ることができます（即日発行）

俳句ビギナーズ 三月

中川小学校 六年生

桜咲く いつもとちがう 春が来る

倭国

江戸彼岸 長くの儚き 美しさ

N・Klingel

雪がとけ 桜さきだし 卒業だ

一太郎

春の日に きれいな桜 咲きほこる

ペンネーム

風の中 頑張る菜の花 勇気もらう

柳川颯太

冬の雪 中にかくれる つくしの芽

よこよこやまこ

あぶらのな 黄色でいろどる 集合場

白えび

俳句だより

二月雑詠

しだれ吟社

風光る土ごと削りとる馬糞

越智哲真

風光る靴をみがいてみようかと

越智暁美

黒大豆入りのすし飯歌留多会

八木玲子

冬帽の点となるまで見送りぬ

越智小百合

白梅の影にも白いあるごとし

池内祥子